

2026年3月31日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

## 「いい人生だったと思えるお金の使い方。」を出版 ～人生後半の「幸福」と「お金」を、実例と考え方から紐解く～

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼代表取締役社長:小池広靖、以下「当社」)は、書籍「いい人生だったと思えるお金の使い方。」(以下「本書」)を出版しました。本書は、人生後半の「幸福」と「お金」の関係を、幸福学の知見、資産運用の基本、そして多様な生き方の実例から読み解き、「お金を安心して使う」ための考え方とヒントをまとめた一冊です。

人生100年時代、資産運用の重要性が語られる一方で、積み上げてきた資産については「減るのが怖くて使えない」「使った後に足りなくなりそうで決断できない」といった不安も広がっています。本書では、人生後半を“余生”ではなく、暮らし方・働き方・つながり方を組み立て直せる時間として捉え、資産を「いくら持つか」だけではなく「何のために、どう使うか」を言語化・設計することを提案します。



書名: いい人生だったと思えるお金の使い方。

著者: 野村アセットマネジメント株式会社

発行者: TOPPAN株式会社

購入方法: 全国の書店、オンライン書店にて

定価: 1,980円(税込)

発売日: 2026年3月31日

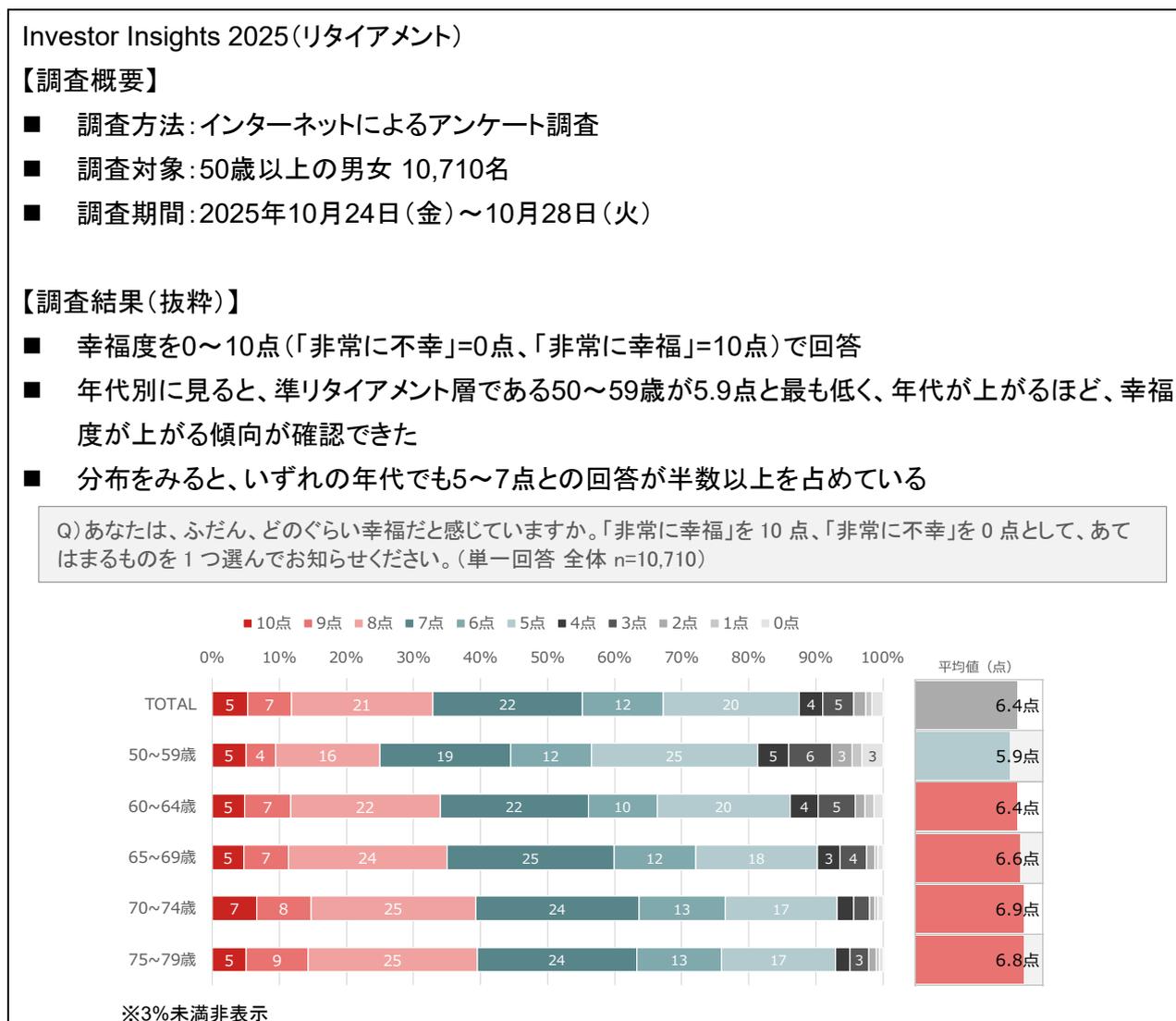
ページ数: 160ページ

本書の構成:

- |            |   |
|------------|---|
| INTERVIEW  | 心豊かに生きるあの人の人生観とお金観<br>小山薫堂さん／松浦弥太郎さん    |
| 第1章        | 人生後半の幸福をどう考える? — 人間の幸福とお金の関係性           |
| 第2章        | 安心して(使う)ための資産運用 — 「使いながら、運用する」資産寿命の延ばし方 |
| 第3章        | 未来をデザインする — 人と社会につながるお金の使い道             |
| CASE STUDY | 自分らしく生きる人に学ぶ「人生のデザイン」<br>重松久恵さん／木内裕祐さん  |

本書は当社資産運用研究所が中心となって執筆しました。当社資産運用研究所は、2020年に設立された資産運用領域専門のシンクタンクです。当社が60年以上にわたり蓄積してきた資産運用に関する知識・経験やグローバルなネットワークを活用し、調査・研究を通じて日本および世界の資産運用業の健全な発展に貢献することを目指しています。当社は、2005年から継続的に投資家のニーズを把握するための意識調査「Investor Insights」を実施し、結果を当社資産運用研究所ホームページにて公表しています。

本書には当社資産運用研究所が実施した調査「Investor Insights 2025(リタイアメント)」の結果の一部を図表として収録しており、同図表に関連する調査結果(抜粋・速報)を以下のとおりご紹介いたします。



調査結果の詳細は、当社資産運用研究所サイト(URL: <https://www.nomura-am.co.jp/amrc/>)にて2026年4月中旬に公表予定です。

日本政府が「資産運用立国実現プラン」を掲げ、資産運用ビジネス高度化が求められる中、当社は今後も、グローバルを舞台とする日本の資産運用会社としてお客様に一層貢献すべく、競争力のある商品・サービスを投資家の皆様に提供していきます。

以上

**【野村アセットマネジメントからのお知らせ】**

[https://www.nomura-am.co.jp/risk\\_cost.html](https://www.nomura-am.co.jp/risk_cost.html)

**野村アセットマネジメント株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第 373 号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種  
金融商品取引業協会